

Technical drawing of a boiler room layout showing dimensions and equipment locations.

Dimensions:

- Overall width: 618
- Overall height: 1984
- Boiler room height: H1909
- Boiler room width: D.H.1684
- Boiler room width (D.W.): 560
- Boiler room height (D.H.): 1684
- Boiler room width (D.W.): 560
- Boiler room height (D.H.): 1684
- Boiler room width (D.W.): 560
- Boiler room height (D.H.): 1684

Equipment and Features:

- 上部点検口換気口** (Upper inspection port ventilation port): (有効開口面積500cm² またはハーフシャフト面積の5%のどちらか)
- 給湯器給気口** (Water heater gas inlet): (排気口面積以上必要)
- 換気口** (Ventilation port): (有効開口面積500cm² またはハーフシャフト面積の5%のどちらか)
- 収納ホックス取付ピッチ** (Storage box mounting pitch): ①509, ②518
- 換気口** (Ventilation port): (有効開口面積500cm² またはハーフシャフト面積の5%のどちらか)

Other Dimensions:

- 25, 568, 548, 25, 269, 42, 839, 200, 80, 150, 5, 200, 25, 502, 520, 550, 4, 20, 150, 25, 4

Technical drawing of a pipe shaft installation. The drawing shows a side view of a vertical pipe shaft with various components and dimensions. Key dimensions include a total height of 11909, a distance of 1684 from the top to the first wavy line, and a distance of 834 between the first and second wavy lines. Other dimensions include 25, 20, 15, 1.2, 2, 30, 160, 196, 200, 20, 1.2, 5, 25, 30, 2, 1.2, 9, 19, 25, 42, 1509, 4, 25, 3, 1.2, 25, and 15. Components labeled include '換気口 (500cm²以上)' (Ventilation port (500cm² or more)), 'M5タップ° ⑧' (M5 Tap ° ⑧), 'M5タップ° ①' (M5 Tap ° ①), and 'M5タップ° ②' (M5 Tap ° ②). A dimension '※L' is indicated for the length of the pipe shaft. The drawing also shows a cross-section of the pipe shaft at the bottom right.

パイプシャフト設置用
金枠参考図

パーパス株式会社

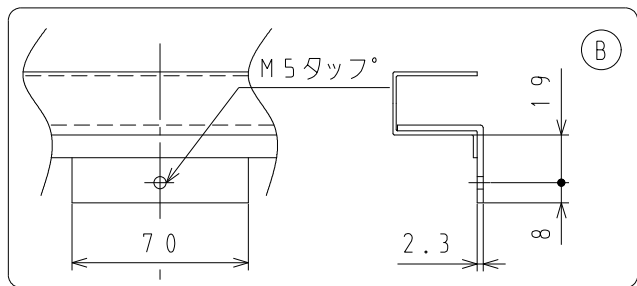
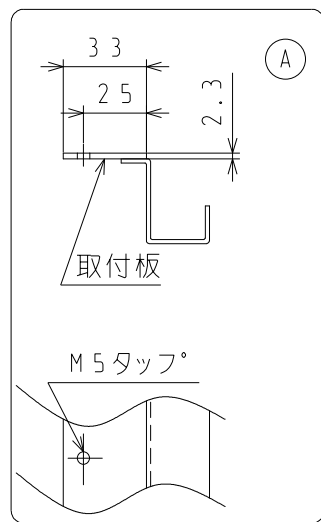
〒417-8505
静岡県富士市西柏原新田201

設置タイプ (上)

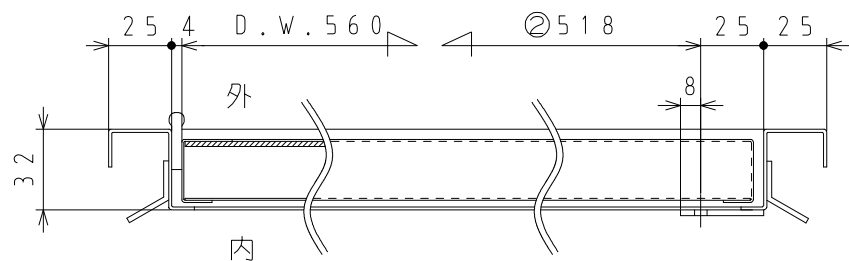
金枠図面番
提出年月日

受領印

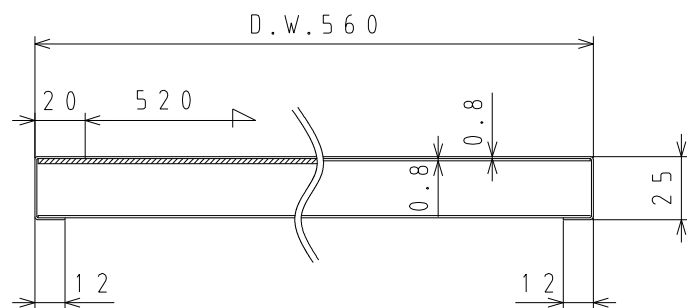
パイプシャフト設置用 金枠参考図		設置タイプ	扉内設置 (上方・後方排気延長)	
パーパス株式会社 〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201		金枠図面番	UBH-550(500)	
		提出年月日	年 月 日	1 / 2
		受領印		
管理番号	UBH-550(500)-01	受領年月日	年 月 日	



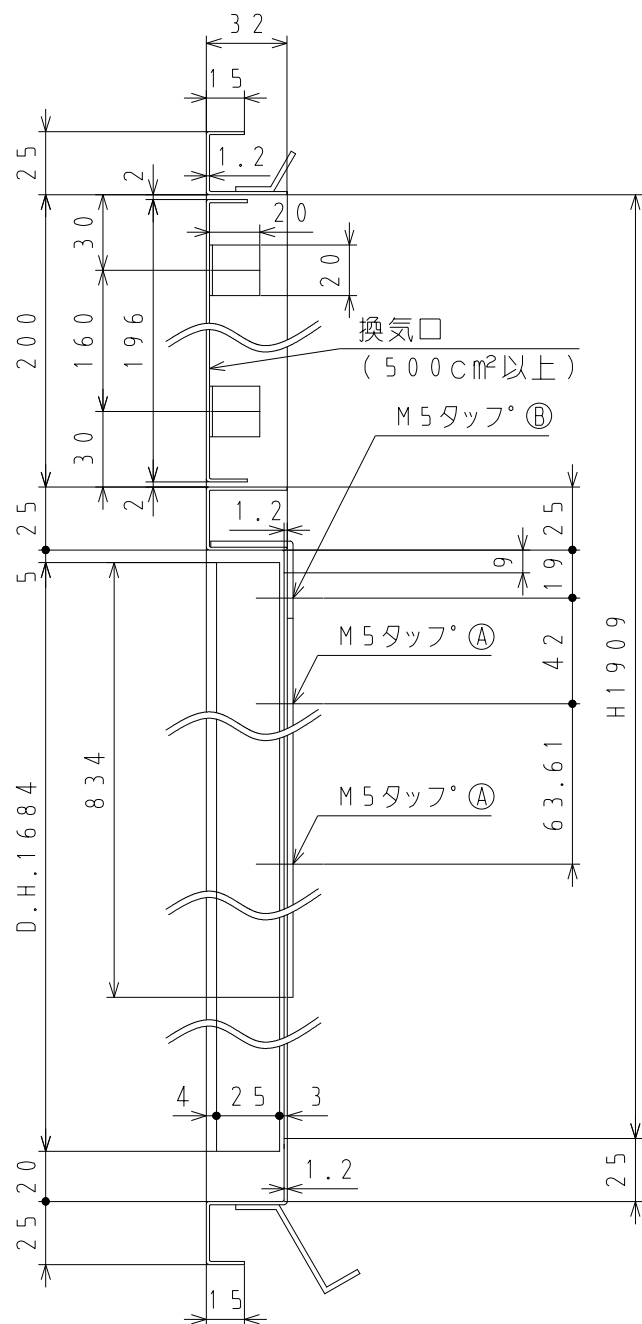
■金枠上方断面図（C-D-E-F断面）



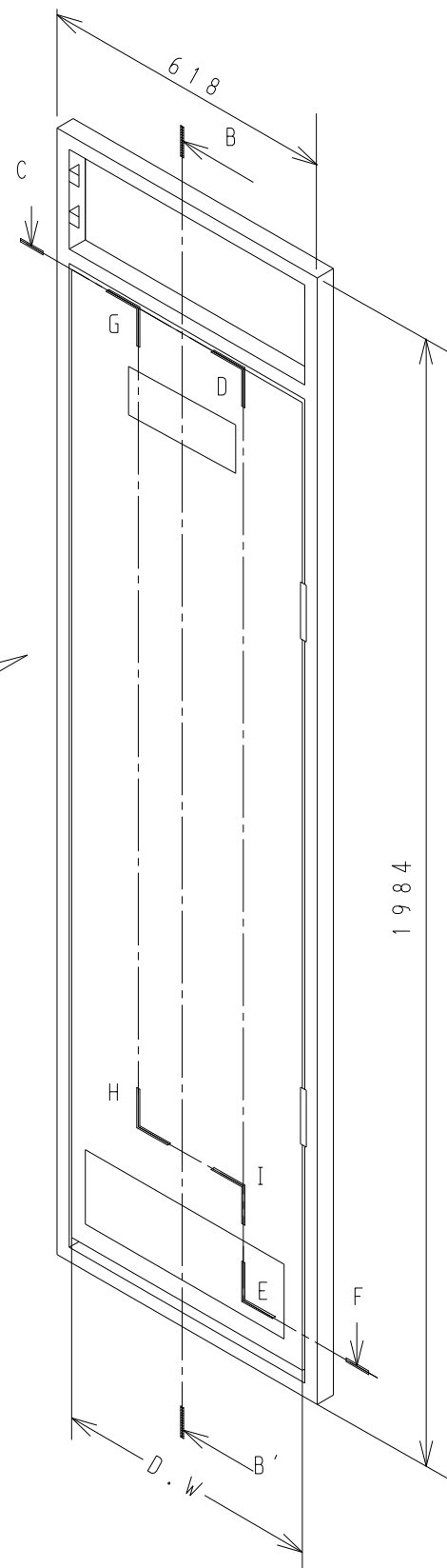
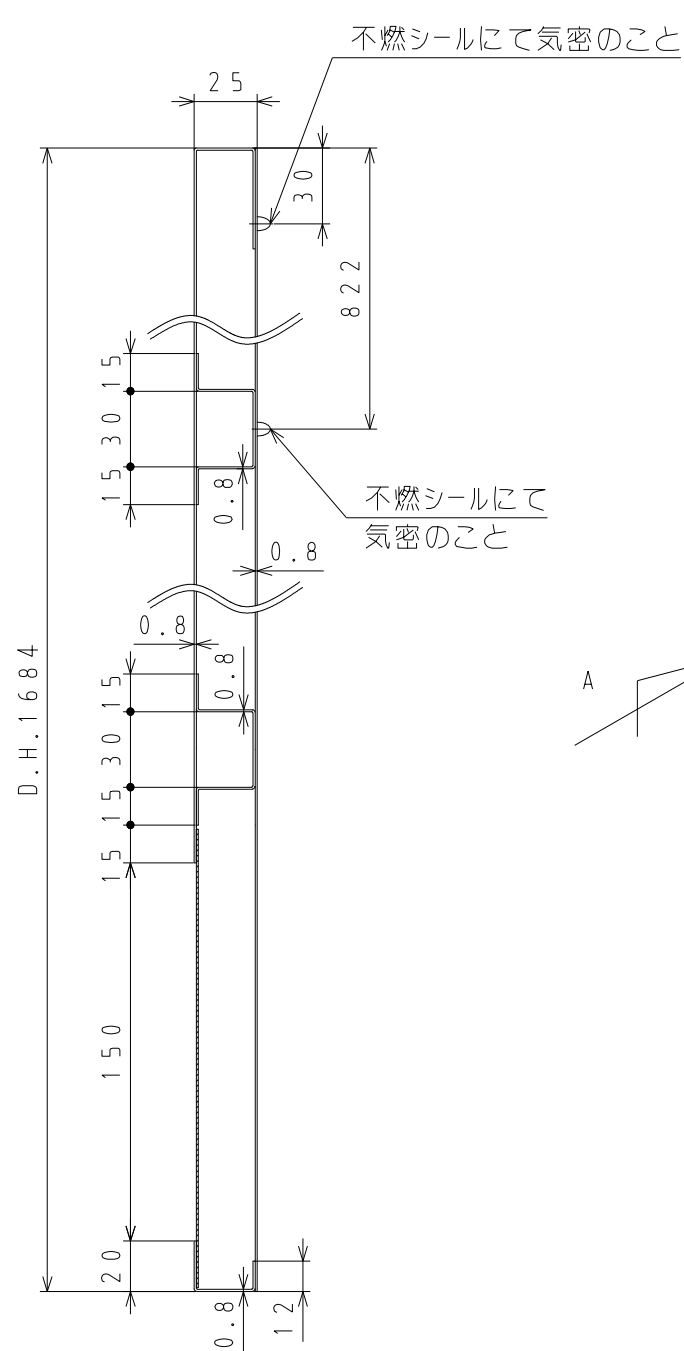
■ドア上方断面詳細図（C-G-H-I-E-F断面）



■金枠側方断面図（B-B'断面）



■ドア側方断面詳細図



※金枠は建築側で準備してください。

パイプシャフト設置上の注意
イ、共同住宅（耐火構造）の開放廊下に面するパイプシャフトに設置すること。
・各階の床は、耐火構造で水平区画されていること。
・パイプシャフトと住居とは耐火構造で区画されていること。
ロ、パイプシャフト内に水道メーターを入れる場合は、各地の水道局によって金枠の幅（W）又はパイプシャフトの奥行きが異なることが有りますので、最寄の水道局と事前に打合せを行なってください。
ハ、電源コード、リモコンコードは、2種可とう管に収め、電気設備技術基準に定める防爆工事を行なってください。
ニ、電気メーター、電源コンセントをパイプシャフト内に設置する場合は、最寄の消防署と事前に打合せをしてください。
ホ、有効廊下幅は、1200以上、排気の吹き出し下端はF.Lより1800以上確保してください。
・図中、①は収納ボックス取付ピッチ（縦）を示す。
・図中、②は収納ボックス取付ピッチ（横）を示す。
・図中、(A) は収納ボックス取付金具を示す。(B) は収納ボックス上部取付金具を示す。
・収納ボックスはSB-8105（別売品）を使用してください。
ヘ、各自治体により換気口面積が異なりますので、換気口面積は各自治体に確認してください。

パイプシャフト設置用 金枠参考図	設置タイプ 扉内設置 (上方・後方排気延長)	UBH-550 (500)		
		年 月 日		2 / 2
		受 領 印		
		管 理 番 号		受領年月日

パーパス株式会社	
〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201	
管 理 番 号	BH-550 (500) - 01

年 月 日	
-------	--